ナマズと一緒に泥んこ

～ ナマズ収穫作業：馬場内水面漁業研究会 ～

大きなナマズとったぞー

10月17日、馬場地区の蔵仙寺潟でナマズの収穫作業が行われました。馬場内水面漁業研究会（代表：齋藤満寿男さん）の11名が養殖したもので、春先の稚魚放流から餌やり、水の管理などを行ってきました。

収穫には地区内の子どもたちも参加し、大人に負けじと潟の中に入り、泥だらけになってナマズやコイ、フナなどを追いかけました。50㎝を超える大物も含めて、50匹程収穫されました。

ナマズは約1週間真水で泥抜きされた後、煮付けや天ぷらなどに姿を変え、美味しく食されたそうです。

新分野進出を見据える

～ 南極用風力発電機視察・講演会 ～

市工業振興会の主催により、南極用風力発電機視察・講演会が、10月30日に開催されました。市内の企業関係者など約30名が参加しました。

現在、仁賀保高原で試験中の風力発電機（南極昭和基地に設置される予定）を開発した、日本飛行機㈱の協力により、装置開発や同社の事業、品質保証などについて同社の大野技術部長、西山品質保証部長が講演しました。

参加した工業振興会員には、不況の中、新分野進出へのヒントを得ようとする、ものづくり・製造業に携わる企業としての前向きな姿勢が見えました。

講演に聞き入る工業振興会員たち

親子ででんぐり返し！

～ 親子のためのキッズスポーツ教室 ～

芝生の上、親子で大はしゃぎ

親と子が触れ合い、遊びながらコミュニケーションづくりを行う『キッズスポーツ教室』を、9月からBSスポーツクラブにかほ設立準備委員会が開催しています。

10月31日には仁賀保グリーンフィールドで、年中児から小学2年生までの親子10組が、でんぐり返しや鬼ごっこ、キャッチボールなどを楽しみました。

参加者からは「運動する機会がなかったが、子どもと一緒ならやれるかも」「でんぐり返しなんて久しぶり。子どもとの会話が増えそう」と好評でした。同教室は今後も3月まで、院内小体育館などで開催される予定です。

緑化が進む秋

～ 平成21年度にかほ市植樹会 ～

数十年後のむら杉林を願って記念撮影

爽やかな秋空の10月31日、市緑化推進委員会主催の「平成21年度にかほ市植樹会」が行われました。参加者約30人が、むら杉300本を伊勢居地グミノ木森地内の市有地（約0.5ヘクタール）に植樹。市の木に指定されている「むら杉」が数十年後、立派に成長することを願いました。

また、同日、市民文化祭会場ではブルーベリーの苗木300本が、同委員会により無料配布され、仁賀保・金浦・象潟各公民館の前には、長蛇の列ができました。山間部でも、各家庭でも緑化が推進されたようです。

弁士たちが熱弁をふるう

～第46回にかほ市少年弁論大会～

10月20日、仁賀保中学校を会場に、にかほ市防犯協会主催による「第46回にかほ市少年弁論大会」が行われました。

市内各中学校から防犯・防火・交通安全の3部門に各1名ずつ選出された計12人の弁士たちが、自分の体験を通して考えたことや社会に対する提言などを堂々と述べていました。

各部門の総合優勝と個人成績は、次のとおりです。（敬称略）

各部門の大会結果

総合優勝　仁賀保中学校

【防犯の部】
- 最優秀賞　大須賀　桜（仁賀保中）
- 優秀賞　佐々木　怜（金浦中）
- 優良賞　熊谷　杏菜（象潟中）
- 優良賞　石田　幹子（象潟中）

【防火の部】
- 最優秀賞　斉藤　亜希（金浦中）
- 優秀賞　三浦　万季（象潟中）
- 優良賞　渡辺　有紀（仁賀保中）
- 優良賞　齋藤　咲（象潟中）

【交通の部】
- 最優秀賞　村井　早紀（仁賀保中）
- 優秀賞　齋藤　有貴（象潟中）
- 優良賞　大滝　健斗（象潟中）
- 優良賞　三船　真帆（金浦中）

平成21年度秋田県農業士に認定

青年農業士
佐々木　健さん（寺田）
女性農業士
齋藤　久江さん（伊勢居地）

青年農業士は地域農業の青年リーダーとして、女性農業士は農業経営で女性の役割を発揮し、地域づくりを実践するという、ともに担い手育成、農村活性化の先導者としての役割が期待されています。（写真右が佐々木さん、左が齋藤さん）

平成21年度秋田県近的選手権大会

【第3位】菊地　信明さん（鳥の海1区）

ＪＦＬ試合結果

10月18日（後期第12節）
TDKSC（サッカークラブ）　1－0　FC刈谷

10月24日（後期第13節）
ソニー仙台FC　2－3　TDKSC

11月　8日（後期第14節）
TDKSC　4－2　ニューウェーブ北九州

TDKSCは7連勝を達成！
後期第14節終了時点で
勝ち点43の10位に浮上しました